

普及に移す技術 (第101号)

令和8年7月

宮城 県
農業・園芸総合研究所
古川 農業試験場
畜産試験場

本資料の取り扱いについて

本資料は、試験研究機関において令和 7 年度中に得られた成果について、令和 8 年 7 月に発行しております。農薬の登録状況等は常に最新の情報を確認されるようお願いいたします。

文献等への引用・転載等を行う場合には、必ず事前に宮城県農業・園芸総合研究所に連絡し、引用元を明記してください。

連絡先：宮城県農業・園芸総合研究所 企画調整部

電話：022-383-8118 E-mail:marc-kk@pref.miyagi.lg.jp

目 次

◆ 普及技術

〔水稻〕

- 1 いもち病抵抗性に優れる飼料用米向け多収品種「東北 244 号」
- 2 水稻乾田直播栽培におけるドローンを利用した播種体系

〔畑・特用作物〕

- 3 小麦「夏黄金」の追肥法

〔野菜〕

- 4 「にこにこベリー」の夜冷短日処理による促成栽培を対象にしたクラウン冷却による第一次腋果房の分化促進
- 5 種子繁殖型イチゴ品種のセル苗本ば直接定植技術（追補）

〔花き〕

- 6 切り花ハボタンの無加温施設栽培における 12 月出荷作型に適した品種と定植時期（追補）
- 7 露地切り花ハボタン栽培における 12 月出荷短茎販売に適した品種と定植時期
- 8 切り花ハボタンの 12 月出荷短茎販売に向けた園芸用育苗箱利用による無加温施設での栽培法

〔土壌肥料〕

- 9 大豆畑土壌へのバイオ炭「もみ殻くん炭」施用による炭素貯留および土壌物理性改善効果
- 10 簡易吸光光度計を用いた水稻栽培におけるリン酸減肥量の簡易判定法

〔家畜〕

- 11 新しい基幹種雄牛「^{はなふくひき}華福久」

〔草地飼料〕

- 12 飼料用トウモロコシ奨励品種（早生）「パイオニア 108 日（系統名 34N84）」（子実向け）
- 13 飼料用トウモロコシ奨励品種（極早生）「パイオニア 93 日（系統名 P9027）」「ネオデントエスパス 95」（子実向け）
- 14 トールフェスク奨励品種（中生）「ウシブエ」

◇ 参考資料

〔水稻〕

- 1 飼料用米向け多収品種「東北 244 号」の収量構成要素の目安
- 2 飼料用米向け多収品種「ふくひびき」の収量構成要素の目安
- 3 地上部再生法によるシハロホップブチル・メタミホップ抵抗性ノビエの検定方法

〔畑・特用作物〕

- 4 大豆の播種精度を確保する子実とうもろこし残さの処理方法
- 5 ロックロップヘッダーを活用した大豆収穫
- 6 大豆栽培における RTK を利用したトラクタ作業の作業性評価

〔野菜〕

- 7 キュウリの養液栽培に利用可能なきのこ廃菌床培地
- 8 宮城県におけるブロッコリー早生～中早生品種の定植晩限
- 9 夏播きブロッコリーにおける適品種と高温障害発生要因
- 10 12 月出荷を目標としたセリ「Re14-4」の植付適期

11 加工用トマトセル成型苗直接定植技術の実証

〔果樹〕

12 有望なリンゴ赤色系中生品種の果実特性

〔土壌肥料〕

13 RGB ドローンを活用した水稻窒素吸収量および生育量の推定

14 スマートフォンカメラの撮影画像による水稻窒素吸収量および生育量の推定

15 牛ふん堆肥を活用した水稻の肥料コスト低減技術

16 土壌亜鉛濃度増加量から判断した汚泥肥料施用の目安

〔病害虫〕

17 無人航空機で利用できるピリダクロメチル水和剤のダイズ紫斑病に対する防除効果

18 バリダマイシン液剤によるイネ紋枯病の防除体系

19 宮城県内におけるイチゴ炭疽病菌の薬剤耐性と菌種（追補）

20 宮城県内のイチゴ炭疽病に対する数種殺菌剤の防除効果

21 イチゴ育苗ほ内の雑草からのイチゴ炭疽病菌の検出

22 令和5～7年に園芸作物の依頼診断でPCR検出した細菌病

23 オキサゾスルフィル粒剤のイナゴ類に対する防除効果

24 土着天敵の保護強化を目的とした緑地帯の設置

25 リンゴ及びナシのナミハダニの遺伝的組成と薬剤感受性に影響する要因解析

〔経営〕

26 水田を活用した露地園芸品目導入の手引き（第6版）

○普及に移す技術

普及技術：試験研究機関において得られた成果で推奨しようとする新しい技術
及び品種・種畜

参考資料：試験研究機関において得られた成果で参考となる事項

普及技術

参考資料